つながろう 湯浅！
子育て・家庭教育情報誌
すまいる2
平成30年7月
第40号
湯浅町
湯浅町教育委員会

風に吹かれて進むヨット！

6年生みんなでパチリ！

5年生みんなでパチリ！

操縦は緊張するよ！

4年生みんなでパチリ！

初めてのヨット体験
田栖川小学校

田栖川小学校の4・5・6年生（39名）の子供たちが、6月29日（金）マリーナシティでヨット体験をしました。

ヨットの乗り方や操縦の仕方、ロープの結び方など、インストラクターの方から指導を受けた後、実際にヨットに乗り操縦を教えていただきました。みんな初めての事で最初は緊張気味でしたが、次第に海の上で風と共にゆっくり進むヨットに大満足！

なかなか体験できない、貴重なヨット体験をした子供たちは、口をそろえて「楽しかった」と大喜び！マリーナシティで過ごした楽しい一日でした。

なかなか、うまくいかないね！

さぁ、次は自分の番。ドキドキ…

すまいる家の一日

《あきらの反抗期》

子育てワンポイントアドバイス

小学校高学年から中学生になると、誰もが通る思春期という反抗期がやってきます。全く反抗期のない子もいますが、子供から自立した大人になっていく成長過程の中で、子供たちはイライラやストレスを、親や周りの信頼できる人や甘えられる人にあててきます。注意すれば注意するほどもっと反抗してくるのが特徴です。

子供は自立と依存（甘え）をくり返しながら成長するものです。“わかりきったことをくどくどと言わない、干渉はしない、子供の部屋や持ち物を勝手に見たり、さわったりしない、”などに気をつけましょう。子供を信頼して、助けを求めてくるまで委ねることが、思春期対応の特効薬になるかも知れませんよ！

はまちゃんの簡単クッキング No.40

★ 暑い日に、冷たいおやつが食べたいときに、火を使わず簡単にでき栄養価も高いのでお勧めです。

《牛乳わらびもち》

［材料］　１人分（１人分：192Kcal）

- A
  - 牛乳 …… 100cc
  - 小麦粉 …… 大さじ1
  - 片栗粉 …… 大さじ1
  - 砂糖 …… 大さじ1
- きな粉 …… 適量

★ わらびもちのほうに砂糖が入っているので、きな粉には入れません。
（きな粉に砂糖を入れると、きな粉がべちゃべちゃになってくるよ!）

【１人前の作り方】

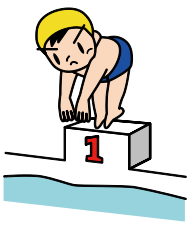
① 耐熱容器にAを入れて混ぜ合わせ、牛乳を加えて混ぜる。
② 電子レンジ（500W）で40秒加熱し、取り出してスプーンでしっかり混ぜる。（固まりがあれば押しつぶしながら混ぜる）
③ 再び30秒程度加熱し、スプーンでしっかり混ぜる。加熱時間を調節しながら透明になるまで繰り返す。
④ 透明になったらスプーン2本で一口大にすくって、冷水に落として固める。
⑤ 水気を切って器に盛り、きな粉をまぶす。

【多量に作る場合】

① 鍋にAを入れて混ぜ合わせ、そこへ牛乳を加えて混ぜ、火にかける。
② 弱火で鍋の底までしっかり混ぜながら、透明になるまで続ける。
③ 一口大にして冷水で固めて、水を切って器に盛ってきな粉をかける。

新プール完成 田村小学校

6月21日（木）、田村小学校の新プール竣工式及び完成記念式典が行われました。
第一部は、アテネオリンピック200mバタフライ銅メダリストの中西悠子先生から、夢や目標に向かって進むことの大切さやその中で学んでいく大事なこと、そして、人としてどう生きていくか等のお話がありました。
また直接メダルにも触らせてもらい子供たちは大喜び!
　第二部は、県職員の杉野選手、名倉選手の模範水泳を見学した後、直接指導してもらうなど、貴重な体験をした田村小学校の子供たちでした。



生徒総会にて

湯浅中学校 生徒総会

熱心に聞き入ってる田村小学校の子どもたち

6月22日（金）に行われた湯浅中学校の生徒総会は、生徒全員で湯浅中学校について話し合い、学校生活をより充実させる取組として、例年行われています。今年は湯浅町青少年健全育成6月大会を兼ねて行われ、大勢の保護者や地域の方が参観されました。また田村小学校の5・6年生の児童も参観し、湯浅中学校のお兄さん、お姉さんたちの活躍を熱心に見ていました。

・生徒会活動について
・専門委員会活動について
・クラスアピール（学級目標）
・提案・要望について
・スマートフォン等への取組
　～学校ルールをつくろう～

生徒総会では主に、左の5つの内容について、生徒たちから発表がありました。

特にスマートフォン等への取組では、先日の川島隆太先生の講演を聴いて各学年で考えた、「生活習慣改善スローガン」が発表されました。また、生徒総会の後の意見発表会では、2年生の宮本崇行（たかのり）くんが「今、社会に必要なもの」、長谷川和音（あいね）さんが「自分との出会い」と題して、有田地方少年メッセージ大会で発表したものを全校生徒の前で、堂々と発表しました。

編集後記

前回、男の子として育てられた「亀太郎」は実は「女の子」だったというお話しをしました。２０年近くになって女の子だとどうしてわかったのかと言いますと、実は「卵」を生んだので女の子だと言うことがわかったのです。支援員たちとその話をしますとみんな大爆笑！すると一人の支援員が「亀は１匹なのにどうして卵が生めるのか」と言いだし、「じゃぁやっぱり男の子だったわけ？」と大騒ぎになった私たち！ネットで調べるとカメは１５年以上経つと相手がなくても卵（無精卵）を産む事があるのだそうです。カメもきっと「大きなお世話だ」と思っている事でしょうね。
（次回カメシリーズ第３話。こう期待！）
カメ１匹でこれだけ騒げるとは、自称若いと思っている「オカン」より

編集部では皆様の投稿を募集しております。

『子どもの楽しいひとこと』『子育ての思い出』『我が家のルール』等々、内容は何でも結構です。
又、感想等もどしどしこちらまでお寄せ下さい。

湯浅町　子育て・家庭教育支援チーム「とらいあんぐる」
☎（代）TEL63−2525　子育て・家庭教育担当まで